

## 平成28年度 第12回 役員会議事要旨

日 時 平成28年10月12日(水) 10時28分～12時00分

場 所 学長室

出席者 学長, 滝澤理事, 門出理事, 後藤理事, 和田理事, 吉田理事

欠席者 なし

陪席者 佐々木監事, 北村監事

○ 学長から, 平成28年度第6回及び第7回役員会議事要旨の確認依頼があった。

### 1 審議事項

- (1) 平成28年度評価反映特別経費に係る業務の評価の配分基準等の改正(案), 平成28年度評価反映特別経費(業務の評価)の評価結果及び予算配分(案)について

学長から, 本件について, 「平成28年度評価反映特別経費に係る業務の評価の配分基準等について(平成28年7月13日役員会決定)」の一部改正を行い, 同基準に基づき予算を配分するものである旨の説明があった。

次いで, 後藤理事から, 予算配分(案)については, 教学, 学術, 社会貢献, 経営基盤の4つの視点で26項目の評価項目を設定し, 評価するものであり, 今回は, 学術, 社会貢献, 経営基盤の3つの視点の9項目の評価結果に応じた予算配分を行うものである旨の説明があった。また, 残りの評価項目の評価結果に応じた配分は, 本年中に再配分する旨の説明があり, 審議の結果了承された。

なお, 委員から, 科学研究費助成事業の採択件数の表について, 新規分の件数を括弧書きで記したほうがよいとの意見が出された。

- (2) 「佐賀大学プロジェクト研究所」の新規設置の認定について

学長から, 本件について, 平成28年10月から新たに設置申請のあった1研究所について, 認定を行うものである旨の説明があった。

次いで、門出理事から、現在設置されている29の「佐賀大学プロジェクト研究所」に、新規に「アジア協創研究所」の設置申請があり、総合戦略会議において審査を行い、問題ないと判断し、役員会に諮る旨の説明があり、審議の結果了承された。

(3) 平成28年熊本地震に伴う授業料等免除者の決定について

学長から、本件について、平成28年熊本地震により授業料等の納付が困難になった学生に対し、入学料及び授業料の免除について文部科学省から予算措置があり、一部免除要件の見直し等を行うことについて審議する旨の説明があった。

次いで、滝澤理事から、授業料免除予算については、「平成28年度補正予算(第2号)」により16,610千円の運営費交付金が追加配分され、半壊以上を全額免除として計上されているため、当初6月7日の役員会では半壊は半額免除としていたところを、家屋が半壊以上について全額免除を行うこととし、入学料免除予算については、「平成28年度入学料免除予算額」における前期免除残額内で行い、家屋が大規模半壊以上について全額免除、半壊について半額免除を行う旨の説明があり、審議の結果了承された。

なお、財務課長から、授業料免除予算に残額が出た場合に、それを入学料免除予算に充当することはできない旨の補足説明があった。

(4) 国立大学法人佐賀大学顧問について

学長から、本件について、学長が本学の円滑な運営に資するため、大学運営に関し高い見識を有する者のうちから、役員会の議を経て顧問を委嘱するものであり、平成28年9月30日までの任期で佐賀大学顧問を委嘱していた朴源弘氏に、引き続き佐賀大学顧問を委嘱する旨の説明があり、審議の結果了承された。

(5) その他

特になし。

## 2 協議事項

(1) 国立大学法人佐賀大学が締結する有期労働契約の契約期間の取り扱いに関する規程の一部改正及び内規の制定について

学長から、本件について、医学部附属病院において、特別な資格や経験を必要とする一部の職員の契約期間を延長するものである旨の説明があった。

次いで、医学部事務部長から、本件について、有期労働契約の契約期間の取り扱いに関する規程のうち適用除外として、第5条第1項第5号に「医学部附属病院における職務に従事する職員のうち採用困難な職員と学長が認めるもの」を追加し、規程の一部改正を行う旨、また、その適用範囲について別途内規を定める旨の説明があり、協議の結果了承され、教育研究評議会及びその後の役員会で審議することとなった。

(2) 平成29年度学年暦及び年間行事予定表（案）について

学長から、本件について、平成29年度の学事の基礎となる学年暦及び年間行事予定を策定するものである旨の説明があった。

次いで、滝澤理事から、前後期とも各曜日15回の講義日を確保し、入試・風水害対応の予備日は平日とするとともに、休講に伴う代替措置として、補講日を土曜日に設定している旨の説明があり、協議の結果了承され、教育研究評議会及びその後の役員会で審議することとなった。

(3) その他

特になし。

### 3 報告事項

(1) 平成28年度学長裁量経費：教育研究環境整備経費（設備整備関連経費）に係る事業の選定について

財務部長から、本件について、概算要求による経費の獲得が難しい設備に対して、平成28年度当初予算において35,000千円を計上しており、教育設備を重点的に10の事業を選定した旨の報告があった。

(2) 教職大学院の認証評価に関する意向調査の結果について

企画評価課長から、本件について、教職大学院の認証評価実施年度が本学の意向どおり平成31年度で認められた旨の報告があった。

(3) 平成28年度就職内定状況について（平成28年10月1日現在）

就職支援課長から、本件について、昨年度の同時期と比較して、学部で13.4ポイント増、大学院で14.4ポイント増、総計13.0ポイント増であった旨の報告があった。

また、報道機関への就職内定状況の公表については、昨年同様、12月1日現在で公表することが確認された。

(4) 学長補佐の指名について

総務課長から、本件について、10月1日付で学長補佐9名（新任5名，再任4名）が指名された旨の報告があった。

- (5) その他  
特になし。

#### 4 その他

- (1) 施設整備と学長裁量スペースについて  
環境施設部長から、本件について説明があり，意見交換を行った。

以 上